

平成14年度全国高校総合体育大会第55回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成14年 8月5日 (月)

会場 日立製作所日立体育館

【女子の部】 第4日目 Bコート 第2試合

チームA 常葉学園 静岡	106	{ 24 1Q 19 37 2Q 17 25 3Q 15 20 4Q 23 OT	74	チームB 県立津幡 石川
---------------------------	-----	---	----	---------------------------

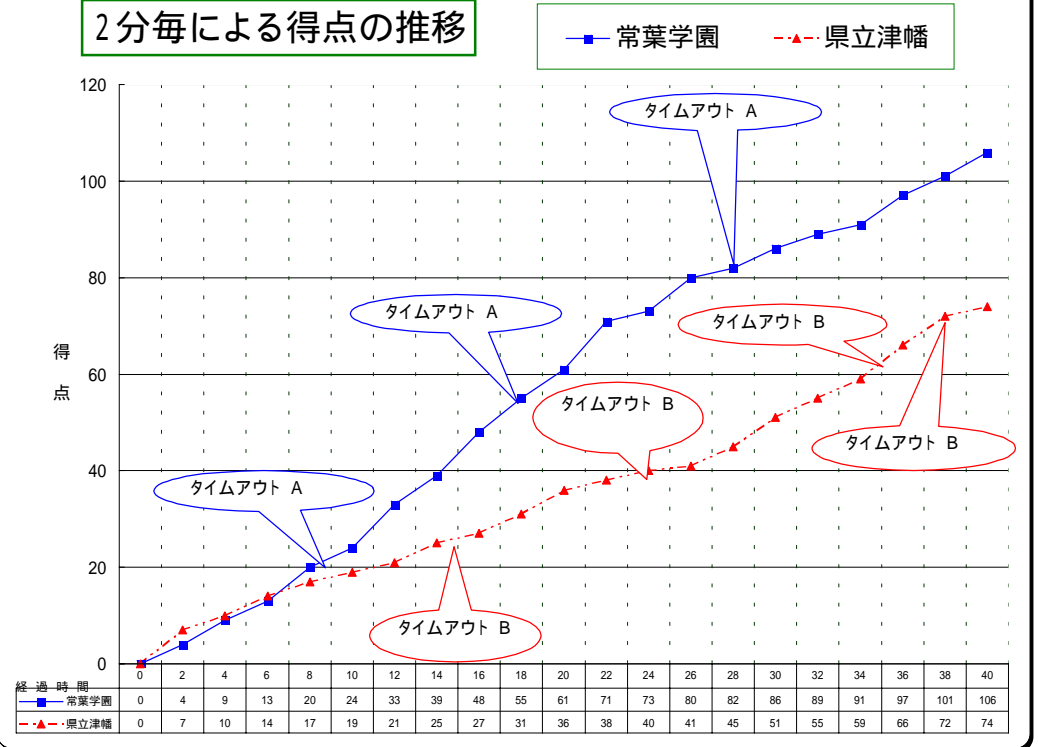
常葉学園

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	山田 未来	27	2	4	9	12	3	5	1	1	6	1	0	4	0	33
5	三浦 歩惟	4	0	0	2	5	0	0	1	0	0	1	1	4	0	33
6	櫻田 佳恵	28	2	6	11	16	0	0	0	2	6	0	2	0	0	33
7	安本亜沙美	4	0	0	2	5	0	0	3	2	3	0	0	1	0	11
8	青木 弘子	11	0	0	5	5	1	1	1	1	2	1	0	3	0	23
9	芦川 尚子															DNP
10	土屋 佐織	4	0	0	1	3	2	2	0	0	1	0	1	0	0	7
11	前畑亜土里	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	7
12	松永 南	17	0	1	8	10	1	1	1	1	1	0	1	4	1	32
13	太田 望	2	0	0	1	4	0	0	0	1	1	3	0	0	0	7
14	王 茜	4	0	0	2	4	0	0	1	2	1	0	1	0	1	7
15	赤池 史帆	5	0	3	1	7	3	5	0	0	0	2	2	0	0	7
コーチ	小前 宏史								0							
		106	4	14	42	71	10	14	8	12	21	8	8	17	2	200
		確率	28.6%		42.9%	71.4%			計	33						

県立津幡

番号	氏名	得点	3P		2P		1P		反則	リバウンド		ターンオーバー	スチール	アシスト	ブロックショット	出場時間 単位:分
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	高田由香里	10	0	2	4	13	2	2	1	2	4	1	2	5	0	37
5	坂本 美佳	17	1	6	6	8	2	2	4	2	0	1	0	4	0	34
6	奥成 尚美	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0	3
7	竹本 千春	8	2	5	1	4	0	0	0	0	3	5	1	1	0	33
8	万年絵里香	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	3
9	松島 あゆ	24	0	0	11	17	2	4	3	2	6	2	1	3	0	36
10	楠 麻美															DNP
11	太田 泉															DNP
12	加藤 美希	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
13	浅野 絵美	2	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	1	0	1	6
14	下村 藍	2	0	1	1	2	0	0	1	0	1	1	0	1	0	6
15	金城 美咲	11	2	3	2	8	1	2	4	1	0	6	1	3	0	40
コーチ	正元 喜博								0							
		74	5	17	26	54	7	10	15	7	15	17	8	17	3	200
		確率	29.4%		48.1%	70.0%			計	22						

2分毎による得点の推移



戦評

両チームハーフマンツーマンでスタート。津幡は#9松島のゴール下や#7竹本の3Pなどで得点、常葉学園は#12松永のジャンプシュートや#4山田の3Pなどで対抗して互角の展開となる。第1P終盤になると常葉学園は速攻からのシュートのリズムがよくなり、ペースをつかみ24-19とリードしていく。

第2Pに入ってゲームは完全に常葉学園のペースとなる。津幡のシュートが入らなくなると、常葉学園は速攻からのシュートを次々とくり出し、#4山田や#6櫻田らが活躍、順調に得点を重ねていく。津幡は#9松島がゴール下で頑張るもシュートが単発に終わり、常葉学園が61-36と大きくリードして前半を終える。

第3Pになっても流れは変わらない。常葉学園は#6櫻田がゴール下のシュート、3Pと#4山田を起点としてオフェンスを展開し、さらにリードを広げていく。津幡も#5坂本や#9松島がインサイドで得点するも届かない。常葉学園86-51として終了。

第4Pになるとお互いにメンバーを大きく替えてゲームを進めていく。一進一退の攻防で最後まで全力でプレイし、常葉学園が106-74で勝利した。

主審 渡辺 整

副審 佐藤 誠

記入者 海老原 毅